

市内認定農業者と意見交わす

12月20日(火)、当JAはグリーンパークで「これからの農業を考える意見交換会」を開きました。

小千谷市内の地域農業の担い手で小千谷市より認定を受けた、認定農業者66人が参加。これからの地域農業・農政について意見交換をおこないました。

参加した認定農業者からは平成30年産の生産調整目標や水田活用の交付金、5割減減栽培、水稻新品種「新之助」についてなどが質問されJAとしての見解や今後の方策などについて話し合われました。

当日は、意見交換の他に、JA職員よりJAの自己改革実践に向けた取り組みや市内全地域の農家組合長を対象としたアンケートの結果報告、JAカントリー



▲開会のあいさつをする谷口組合長

エレベーターの現状について、これからの地域農業及び平成30年産以降の農政について等が報告されました。当JAの谷口熊一組合長は、今後の農家収入の増大に向けて「水田をフルに活用するために、多品種や反収増技術の導入など様々な検討をおこないたい」と語りました。

小千谷フェア 杵つき餅振舞う

【小千谷市農村都市交流協議会】



▲威勢よく餅をつく青年部員

12月25日(日)、小千谷市農村都市交流協議会は、杉並区の小千谷学生寮脇広場で、小千谷フェアを開きました。季節の小千谷野菜や小千谷の特産品など、たくさんの特産品を用意し、区民らでにぎわいました。今回は餅つきもおこなわれ、杵でついたつきたて餅が来場者へ無料で配られました。同フェアは3月まで毎月開かれる予定です。

青年部ボーリング大会 支部間の交流深める



▶優勝を喜ぶ池ヶ原支部の皆さん

12月4日(日)、JA青年部は全支部合同で、第14回越後おぢや農協青年部ボーリング大会を開き、支部間の親交を深めました。各支部の部員やその家族など41人が参加。各支部ごとにチームを組み、上位3名の合計ポイントで競いました。競技の結果、四ツ子支店管内の池ヶ原支部が921ポイントで優勝しました。

「郷土の風景再発見」 松原浩スライド・トーク



▲スライド・トークをおこなう松原さん

12月23日(金)、小千谷市民会館で、アマチュア写真家の松原浩さんによるスライド・トークが開かれました。松原さんは長年小千谷の風景写真を撮り続けており、当JAカレンダーの写真にも使用されています。当日は、255人が市内外から来場し、風景写真と郷愁を誘う音楽に導かれながら「こころに映った風景」を旅しました。

1年の感謝を込めて感謝祭



▲抽選会の結果に一喜一憂する来場者

12月21日(水)、東小千谷支店は年末感謝祭をおこないました。当日は210人の組合員や利用者が来場し、無料でトン汁を振る舞った他、様々な景品が当たるお楽しみ抽選会や各種キャンペーンなどをおこない、1年間のご愛顧に感謝しました。同支店の関精一支店長は「天候にも恵まれ、皆さんに喜んでいただけた」と話しました。

品評会50回記念「オーナー鯉」放流



▶あいさつする谷口組合長



▶「オーナー鯉」を放流する当選者と提供者

1月22日(日)、「錦鯉の里」でオーナー鯉放流式がおこなわれました。オーナー鯉当選者や提供者、JAなどの関係役員など約20人が参加。これは昨年10月に開催された、第50回JA越後おちや錦鯉品評会の特別企画としておこなわれ、品評会に来場された方の中から抽選で当選した5人をオーナーとしたニシキゴイを「錦鯉の里」へ放流する式典です。オーナーとなった5人には、

小千谷市産業開発センターの大宮武一理事長よりオーナー証が贈呈され、「錦鯉の里」を無料で入場し自身の鯉を觀賞することができま

す。当JAの谷口熊一組合長は「これを機にニシキゴイ・小千谷市をPRしていきたい」とあいさつしました。又、大塚昇一・小千谷市長は「ニシキゴイを国外へプロモーションしていきたい」と力を込めて語りました。

ニンジン出荷最盛

【小千谷人参生産組合】

▶出荷準備をおこなう生産者



小千谷市内のニンジン生産者で組織する「小千谷人参生産組合」は、「雪中貯蔵ニンジン」の出荷最盛期を迎えています。「雪中貯蔵ニンジン」は、降雪前に収穫したニンジンに雪の中に貯蔵してから出荷します。同組合の雪中貯蔵ニンジンは1月中旬から最盛期を迎え、日量約2トンを出荷します。3月上旬まで出荷が続く予定です。

威勢よく取引スタート

【魚沼食品流通センター小千谷市場】



▲宝船をせり落とす谷口組合長

1月5日(木)、桜町の魚沼食品流通センター小千谷市場で、新春恒例の初せりがおこなわれました。宝船競売が始まると、果実や鮮魚で飾り付けられた宝船合計6艘が登場し、平成29年の取引がスタートしました。せり人の威勢の良い掛け声でせりが始まると、参加した谷口熊一組合長はそれに応え果実と鮮魚を1艘ずつせり落としました。

魚沼病院 お知らせ

新病院についての お知らせ

☆診察券について

平成29年4月開院時の混乱を避けるため、平成28年10月～12月の3ヶ月の間に受診されている方の新病院の診察券を事前に作成し配布させていただきます。

配布開始日時

平成29年2月20日

(月)金 8時30分～17時)

※土、日曜日、祝日については

9時30分～16時

配布場所

両病院ともに 受付前

※土、日曜日、祝日については受付窓口

・魚沼病院で診察をつけた方は魚沼病院でお受け取り下さい。

・現小千谷総合病院で診察を受けた方は現小千谷総合病院でお受け取り下さい。

・両病院を受診された方は、現小千谷総合病院でお受け取り下さい。

・魚沼病院の診察券を新病院でもご利用する事ができます。差し替えさせていただきますので魚沼病院の診察券をご用意して下さい。又、現在受診していないご家族の方が

おいででしたら、廃棄する事のないようにお願い致します。

現小千谷総合病院の診察券は新病院でご使用できません。対象となる期間に受診された方は、なるべく新病院の診察券をお受け取り下さい。

作成対象者以外の診察券をお持ちの方は、新病院受診の際に診察券を差し替えさせていただきます。大変お手数おかけ致しますが、宜しくお願い致します。

現在、魚沼病院でご利用されている、診療費の口座振替については引き続きご利用いただけます。JAの口座をご本人、またはご家族の方がお持ちであればご利用できます。計算からお支払いまでの待ち時間の短縮、入院費等高額な医療費の現金でのご用意は無用となります。尚、依頼書については、魚沼病院受付、現小千谷総合病院をご利用されている方についても、依頼書を2月13日より受付窓口を設置致しますので、ご利用される場合はご記入のうえ、提出して下さい。

以上、ご不明な点については、魚沼病院医事課(0258-831-2870)、小千谷総合病院医事課(0258-831-3600)にお尋ね下さい。

新潟県厚生農業協同組合連合会

魚沼病院 医事課

公益財団法人

小千谷総合病院 医事課

小千谷総合病院 医事課

小千谷総合病院 医事課

☆口座振替について

現在、魚沼病院でご利用されている、診療費の口座振替については引き続きご利用いただけます。JAの口座をご本人、またはご家族の方がお持ちであればご利用できます。計算からお支払いまでの待ち時間の短縮、入院費等高額な医療費の現金でのご用意は無用となります。尚、依頼書については、魚沼病院受付、現小千谷総合病院をご利用されている方についても、依頼書を2月13日より受付窓口を設置致しますので、ご利用される場合はご記入のうえ、提出して下さい。

以上、ご不明な点については、魚沼病院医事課(0258-831-2870)、小千谷総合病院医事課(0258-831-3600)にお尋ね下さい。

新潟県厚生農業協同組合連合会

魚沼病院 医事課

公益財団法人

小千谷総合病院 医事課